山形村指定給水装置工事事業者　指定更新時確認事項

別紙1

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名又は名称 | やまがた設備興業　　　　　　　㊞ |
| 郵便番号、住所 | 〒390-1392　東筑摩郡山形村2030番地1 |
| 代表者氏名 | 代表取締役　山形　太郎 |
| 電話番号 | 0263-98-5667 |

|  |
| --- |
| 水道事業者（水道事業者等の連携による広域開催も含む）が実施している指定給水装置工事事業者講習会の受講実績（過去5年以内） |
|  | 受講を証明する書類（受講証等）の写しを添付してください。　　　　　（※公表：　可　・　不可　） |
| 　令和2　年　9月23日　〔受講先団体名：　山形村役場建設水道課　〕・　未受講 |
| （未受講の場合、その理由）　※非公表 |
|  |
| 指定給水装置工事事業者の業務内容 |
|  | 休業日、営業時間（修繕対応時間等もご記入ください。）　　　　　（※公表：　可　・　不可　） |
| 休業日：　　　　　　　　　　　　営業日：　　　　　　　　　修繕対応時間：　　　　　　　　　　　土日・祝日、年末年始(12/30～1/3)　　平日のみ　　　　8時30分から17時15分まで　　　　　　　　　　緊急連絡先：　代表　0263-98-3111　　　　　　　　　　　　夜間・休日は要相談 |
| 漏水等修繕対応の可否　　　　　　　　　　　　　　　　　（※公表：　可　・　不可　）（該当部に○をつけて下さい。詳細な内容を記入することも可能です。） |
| 給水装置の修繕　　　埋設部の修繕その他（　夜間・休日の対応はご相談ください。　　　　　　　　　　　　） |
| 対応工事種別（新設・改造　等）：該当部に○をつけて下さい。　（※公表：　可　・　不可　） |
| 配水管からの分岐　～　水道メーター（　新設　・　改造　・　撤去　・　修理　・　取出しのみ　）水道メーター　　～　　宅内給水装置（　新設　・　改造　・　撤去　・　修理　） |
| 水道修理当番について：該当部に○をつけて下さい。　　　　（※公表：　可　・　不可　） |
| 　修理当番の対応実績・・・（　有　・　無　）　　有の場合・・・（　過去1回　・　2回以上　）　対応の内容・・・（　電話対応　・　訪問対応　・　修理対応　）　対応できなかった・・・（　有　・　無　）　　有の場合・・・（　過去1回　・　2回以上　）　対応できなかった理由（具体的に　当番日を間違えていたため　　　　　　　　　　） |
|  | ※　公表には、ホームページ等への掲載を含みます。 |
| 給水装置工事主任技術者等の研修受講実績（過去5年以内）別紙2水道法施行規則 第36条　法第25条の8に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。（以下抜粋）4給水装置工事主任技術者及びその他の給水装置工事に従事する者の給水装置工事の施行技術の向上のために、研修の機会を確保するよう努めること。 |
|  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 受講者名（公表対象外） | 研修会名、実施団体 | 受講年月日 |
| 建設　水道 | 給水工事振興財団（eラーニング） | 平成30年8月23日 |
| 建設　水道 | 自社内研修（給水装置業務研修） | 令和元年4月4日 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 上記内容の公表の可否（※公表：　可　・　不可　） |

外部研修については、受講を証明する書類（受講証等）の写しを添付してください。自社内研修については、研修内容を記載してください。受講者名については、公表対象外とする。行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。 |
| 過去1年以内の給水装置工事に主に従事した適切に作業を行うことができる技能を有する者の状況水道法施行規則 第36条　法第25条の8に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。（以下抜粋）2　配水管から分岐して給水管を設ける工事及び給水装置の配水管への取付口から水道メーターまでの工事を施行する場合において、当該配水管及び他の地下埋設物に変形、破損その他の異常を生じさせることがないよう適切に作業を行うことができる技能を有する者を従事させ、又はその者に当該工事に従事する他の者を実施に監督させること。 |
|  | □「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施行しないため不要過去1年以内の工事実績がない場合は、直近の状況を記載してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 技能を有する者の氏名（公表対象外） | 配水管への分水栓の取付・せん孔、給水管の接合、いずれの経験も有しているか（○×を記入） | 資格等を有しているか（○×を記入） | 工事年度 |
|  | 保有している資格等※ |
| 建設　水道 | 〇 | 〇 | 講習会修了者 | R1 |
| 雇用社員A | 〇 | × |  | H30 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 上記内容の公表の可否（※公表：　可　・　不可　） |

※以下に示す保有資格等（下線部）を記載してください。①　水道事業者等によって行われた試験や講習により、資格を与えられた配管工（配管技能者、その他類似の名称のものを含む）　②　職業能力開発促進法（昭和44年法律第64号）第44条に規定する配管技能士　③　職業能力開発促進法第24条に規定する都道府県の認定を受けた職業訓練校の配管科の課程修了者　④　公益財団法人給水工事技術振興財団が実施する配管技能の習得に係る講習の課程修了者　　（配管技能者講習会修了者、配管技能検定会合格者、配管技能者認定）資格を証明する書類（資格証等）の写しを添付してください。「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施行しない場合は、任意の記載となります。技能を有する者の氏名は、公表対象外とする。工事年度は、直近の給水装置工事に従事した年度を記入する。行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。 |

別紙3